

第2次安城市スポーツ振興計画

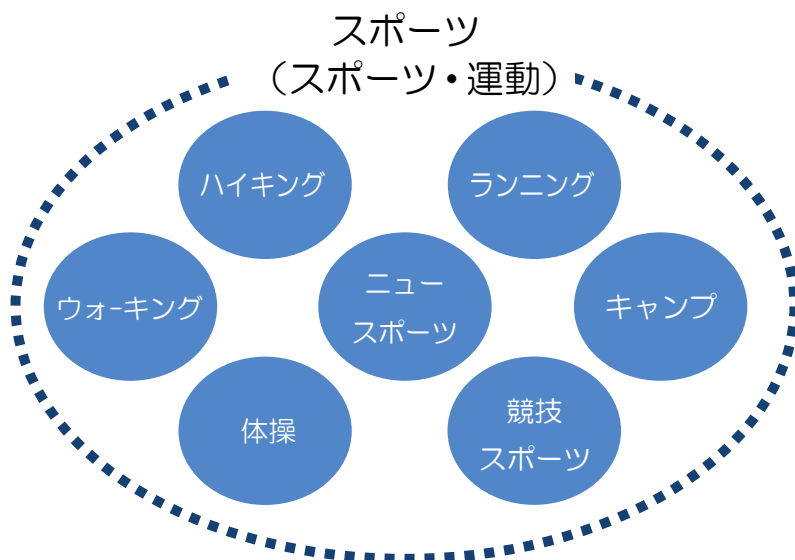
【平成28年度～令和7年度】

みつけよう マイスポーツ
ひろげよう 元気な笑顔

「する」「みる」「おしえる」「ささえる」どんな形でも、誰もが気軽にスポーツに親しみ、関わることができる、元気で明るい笑顔の『幸せつながる健幸都市 安城』を目指します。

本計画におけるスポーツの定義について

本計画においては、「スポーツ」と統一して表記していますが、オリンピックやプロスポーツにみられる自己・他者との記録や勝敗を競ったりする競技スポーツのほか、犬の散歩を兼ねたウォーキングやラジオ体操など、余暇を活用して気軽に行うことのできる手軽なスポーツや運動、また、キャンプや野外活動、健康・体力づくりのために体を動かすことなど、目的をもって行う活動も「スポーツ」と幅広く捉えます。



1. 計画策定の趣旨

国は、平成23年8月にスポーツ基本法を制定し、平成27年10月にはスポーツ施策を総合的に推進するためにスポーツ庁を発足させ、平成29年3月には「第2期スポーツ基本計画」を、令和4年3月には「第3期スポーツ基本計画」策定しました。

また、愛知県は、平成30年3月に「いきいきあいちスポーツプラン（改訂版）」を策定するとともに、第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）に向けてスポーツに関する施策を総合的かつ計画的に進めるために、スポーツ関係業務を一元的に担うスポーツ局を平成31年4月に設置しました。

そして、令和3年夏には、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大を受けた影響で一年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。この大会を契機として創出されたレガシーを継承するとともに、新型コロナウイルス感染症の流行など国内外を取り巻く社会環境の変化に適応しながら、スポーツの振興に努めていく必要があります。

本市では、国・県の計画及び市の総合計画や関連計画と整合性を図りながら、平成28年度に「第2次安城市スポーツ振興計画」を策定しました。中間年度にあたる令和2年度に行う予定であった中間見直しについては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期開催を踏まえて見直し時期も延期することとし、同大会開催後において実施したスポーツに関するアンケート調査の結果に基づく市民の活動状況や環境変化などを見極め、本市を取り巻く課題を改めて整理し、「第2次安城市スポーツ振興計画」の改訂を行いました。

2. 計画期間

計画の期間は、平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までの10年間としています。当初、中間見直しは、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を一つの契機として、中間年度にあたる令和2年度に行う予定でしたが、その延期開催を踏まえて見直し時期も延期し、令和3年度から4年度にかけて行いました。



3. 計画の位置付け

本計画は、スポーツ基本法第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画として位置付けられるもので、国の「第3期スポーツ基本計画」及び、愛知県の「いきいきあいち スポーツプラン～豊かなスポーツライフの創造～（改訂版）」を踏まえて策定しています。

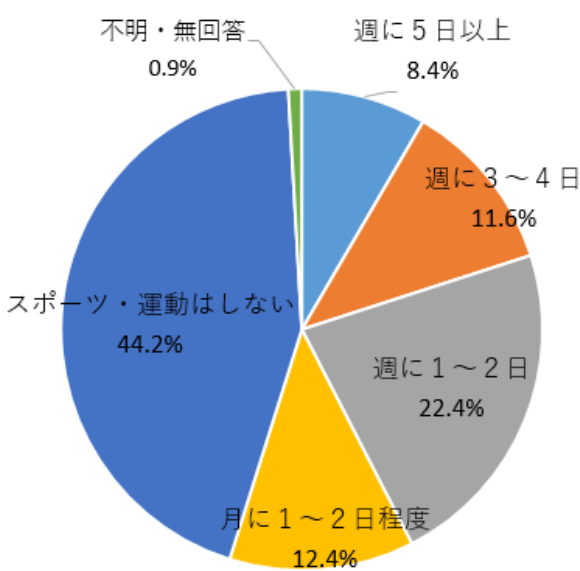
また、「第8次安城市総合計画（後期計画）」の個別計画として、本市における各種関連計画との整合性を図りながら、今後の計画期間におけるスポーツ振興に関する施策を明らかにするものです。

4. スポーツに関する現状

<するスポーツについて>

成人の週1日以上スポーツを実施している人の割合は42.4%となっています。

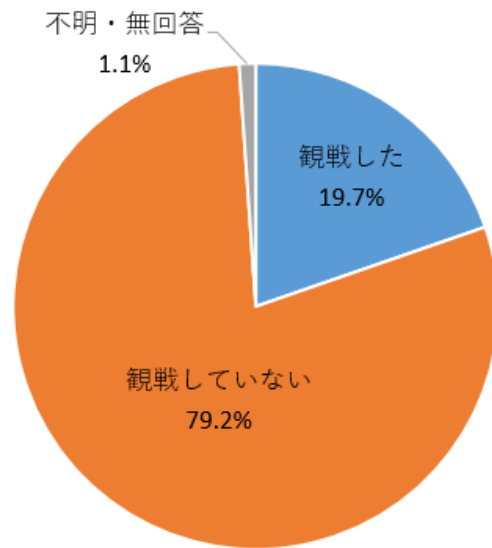
■スポーツ実施率 (N=1,706)



<みるスポーツについて>

過去1年間のスポーツ観戦率（直接観戦）は、成人で19.7%となっています。

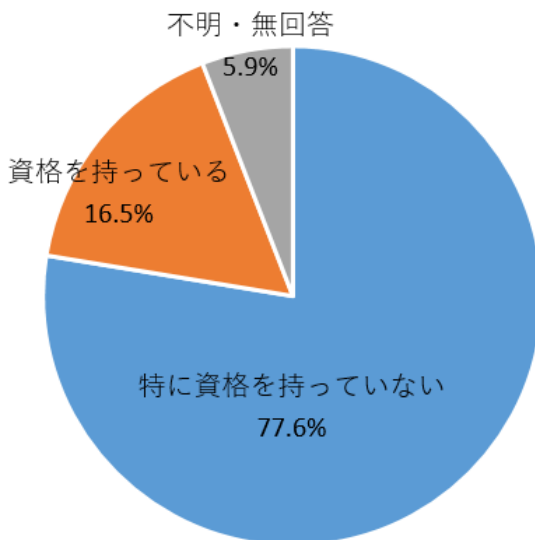
■スポーツ観戦率 (N=1,706)



<おしえるスポーツについて>

スポーツ指導者のうち、「特に資格を持っていない」割合は77.6%となっています。

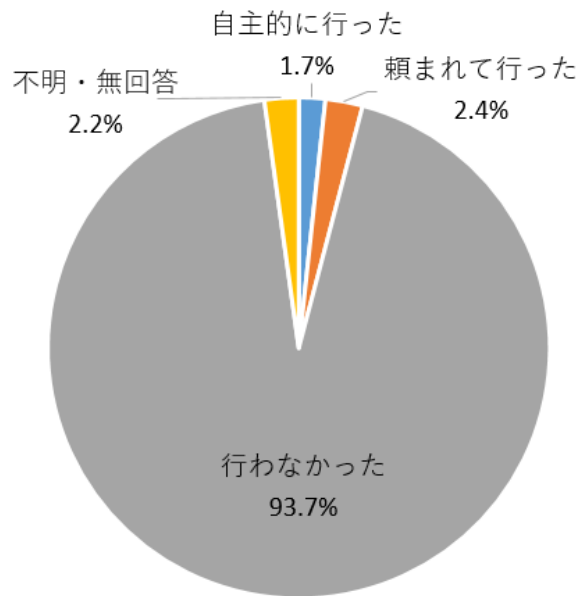
■スポーツ指導者の資格保有率 (N=170)



<ささえるスポーツについて>

過去1年間のスポーツボランティア実施率は、4.1%となっています。

■スポーツボランティア実施率 (N=1,706)



5. 基本理念

みつけよう マイスポーツ ひろげよう 元気な笑顔

スポーツに親しみ、関わりと色々な瞬間に笑顔が溢れます。元気な笑顔に溢れ、健康で幸せに暮らすことは、家族、友人、周りにいる他の世代の多くの方々に対しても、よい効果を与えることになり、大きな笑顔の輪が広がります。「する」「みる」「おしえる」「ささえる」とんな形でも、誰もが気軽にスポーツに親しみ、関わる事ができる、元気で明るい笑顔の『幸せつながる健幸都市 安城』を目指します。

6. 施策体系

基本理念 (スローガン)	基本方針	施策
みつけよう マイスポーツ ひろげよう 元気な笑顔	1 「する」スポーツの振興	(1) 生涯にわたりスポーツに親しめる環境の充実 (2) 競技スポーツの振興
	2 「みる」スポーツの振興	(1) スポーツ観戦機会の充実
	3 「おしえる」スポーツの振興	(1) 優れたスポーツ指導者の養成と活動機会の拡大
	4 「ささえる」スポーツの振興	(1) スポーツ推進委員の活動支援 (2) ボランティアをはじめとする各種協力の拡大 (3) 中学校部活動の運営支援
	5 スポーツ施設環境の整備	(1) スポーツ施設環境の充実 (2) スポーツ施設の適切な管理
	6 スポーツ団体等の育成・支援	(1) スポーツ団体等の育成・支援
	7 東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催後におけるスポーツの振興	(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承 (2) 第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)などの開催機運の醸成と関心の向上

1 「する」スポーツの振興

施策・取り組み方針

- ◆誰もが、それぞれの年齢や性差、体力等に応じて、生涯にわたり日常的にスポーツに親しむことができる環境の充実とともに、地元出身選手の国際、全国大会などでの活躍の機会が増えるよう、競技力の向上を図ります。
- ◆「する」スポーツの振興を通じて、スポーツの楽しさや爽快感、達成感などを感じることができる機会が増え、多くの人の暮らしが喜びに溢れた豊かなものになることにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)生涯にわたりスポーツに親しめる環境の充実

- ①ラジオ体操の推進
- ②スポーツをはじめるきっかけとなる機会の提供
- ③地域におけるスポーツ機会の提供
- ④ライフステージに応じたスポーツの普及促進
- ⑤スポーツ情報の提供充実

(2)競技スポーツの振興

- ①競技大会の開催・支援
- ②全国大会等出場激励金制度の実施
- ③スポーツ表彰制度の実施
- ④ジュニア選手の育成

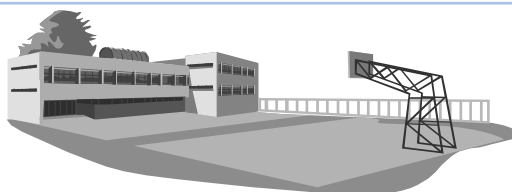
2 「みる」スポーツの振興

施策・取り組み方針

- ◆スポーツをみる楽しさを感じ、さらに、スポーツをするきっかけにつながるよう、関心度の高い競技やトップレベルの試合が観戦できる機会の充実を図ります。
- ◆「みる」スポーツの振興を通じて、夢や感動を味わうことができる機会が増え、多くの人に、暮らしの新たな楽しみが生じることにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)スポーツ観戦機会の充実

- ①模範試合や指導会の開催
- ②ハイレベルな試合の開催支援・誘致
- ③地元のトップレベル選手・チームの紹介



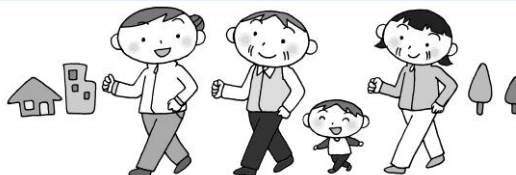
3 「おしえる」スポーツの振興

施策・取り組み方針

- ◆安全に楽しく、質の高いスポーツの指導が行われるよう、スポーツ指導者の養成を行います。
- ◆「おしえる」スポーツの振興を通じて、スポーツの指導を行い、指導を受けた者から尊敬され、さらに質の高い指導につながる好循環を生み出します。適切なスポーツ指導が行われ、多くの人が充実感や満足感を味わう機会が増えることにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)優れたスポーツ指導者の養成と活動機会の拡大

- ①スポーツ指導者養成講習会への参加促進
- ②指導者の資質の向上
- ③スポーツ指導者資格保有者の紹介



4 「ささえる」スポーツの振興

施策・取り組み方針

- ◆スポーツ推進委員、ボランティア及び協賛企業などが最大限に力を発揮できる環境を整え、スポーツをサポートする体制の強化を図ります。
- ◆ボランティアや企業と連携し、スポーツを「ささえる」輪を広げることで、多くの人の暮らしが心豊かなものになることにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)スポーツ推進委員の活動支援

- ①スポーツ推進委員の認知度向上
- ②スポーツ推進委員の活動充実

(2)スポーツボランティアをはじめとする各種協力の拡大

- ①スポーツボランティアの育成・支援
- ②スポーツ団体、企業等からの協力拡大

(3)中学校部活動の運営支援

5 スポーツ施設環境の整備

施策・取り組み方針

- ◆気軽に、安心してスポーツ施設を利用することができるよう、スポーツ施設の充実と適切な管理に努めます。
- ◆スポーツ施設環境の整備を通じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを手軽に楽しむことができ、多くの人が暮らしに豊かさを感じることにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)スポーツ施設環境の充実

- ①スポーツ施設の計画的な整備・充実
- ②身近なスポーツ施設・設備の充実
- ③学校施設の設備等の充実

(2)スポーツ施設の適切な管理

- ①スポーツ施設の利用促進
- ②スポーツ施設における安全確保

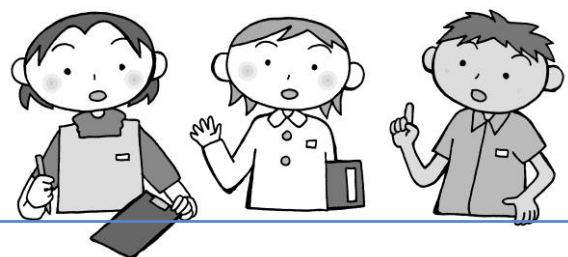
6 スポーツ団体の育成・支援

施策・取り組み方針

- ◆スポーツ団体の活動充実のため、育成と各種支援を行います。
- ◆スポーツ団体の育成・支援を通じて、スポーツが盛んに行われ、多くの人が健康で楽しみを感じながら暮らすことにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1)スポーツ団体の育成・支援

- ①ホームチームサポーター事業の推進
- ②公益財団法人安城市スポーツ協会の組織体制の充実・支援
- ③各種スポーツ団体の育成・支援



7 東京2020オリンピック・パラリンピック開催後におけるスポーツの振興

施策・取り組み方針

- ◆東京2020オリンピック・パラリンピックの開催や第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）の開催決定などを経てスポーツに対する関心が高まるなか、こうした動向をさらに大きなものにするための機会の創出や情報提供に努めます。
- ◆このような国際大会の開催などを契機としたスポーツの振興を通じて、多くの人々が、スポーツの素晴らしさを再認識し、スポーツに親しみ、関わり、健康で心豊かに暮らすことにより、市民の元気な笑顔を広げます。

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承

(2) 第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）などの開催機運の醸成と関心の向上

- ① 第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）などの開催機運の醸成
- ② スポーツに対する関心の向上

7. 重点施策

重点施策1 ラジオ体操の普及啓発

- ◆ラジオ体操は、誰でも手軽にできる体操です。スポーツをはじめめるきっかけづくりや、健康づくりのひとつとして、ラジオ体操の普及啓発に努めます。
- ◆スポーツ推進委員との協働による「おはよう！ふれあいラジオ体操会」事業や実技講習会の充実、小中学校をはじめとした関係団体への働きかけ、正しく効果的なラジオ体操ができるよう、教本の作成などを行い広く普及啓発に努めます。

重点施策2 企業とのスポーツ連携の強化

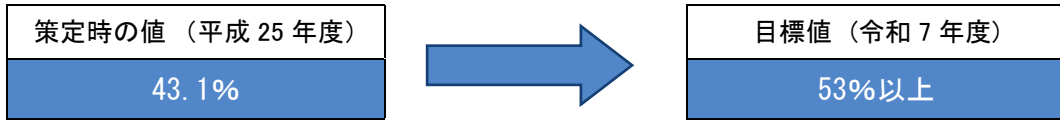
- ◆本地域には、全国や世界で活躍する地元企業スポーツチームやプロスポーツチームがあります。選手やチームの市民への周知やジュニア世代の競技力強化のためのスポーツ指導の充実など、企業との連携強化に努めます。
- ◆市と地元企業スポーツチームとの補完関係を強化しホームチームサポーター事業を推進するとともに、スポーツ大会の充実のため、協賛・ボランティアについて企業への依頼を行います。

重点施策3 国際・全国大会推進活動に関する取り組み

- ◆第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）は、東京2020オリンピック・パラリンピックに続く大きな国際大会の一つであり、間近に一流の選手を観ることができる絶好の機会となります。開催機運の向上による大会成功への貢献、市民のスポーツへの興味・関心の向上のため、大会に関する情報の周知や出場選手の紹介、交流機会の創出などに努めます。
- ◆関係団体などと連携し、日本リーグや全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）などのハイレベルな試合の開催支援を行い、「みる」スポーツの振興を図ることで市民のスポーツへの興味・関心を高めるだけでなく、多くの方々の関係づくりを深め、スポーツによる地域活力の向上に努めます。

■ 全体目標 ■

◆成人の週1回以上のスポーツ実施率 53%以上



■ 個別目標 ■

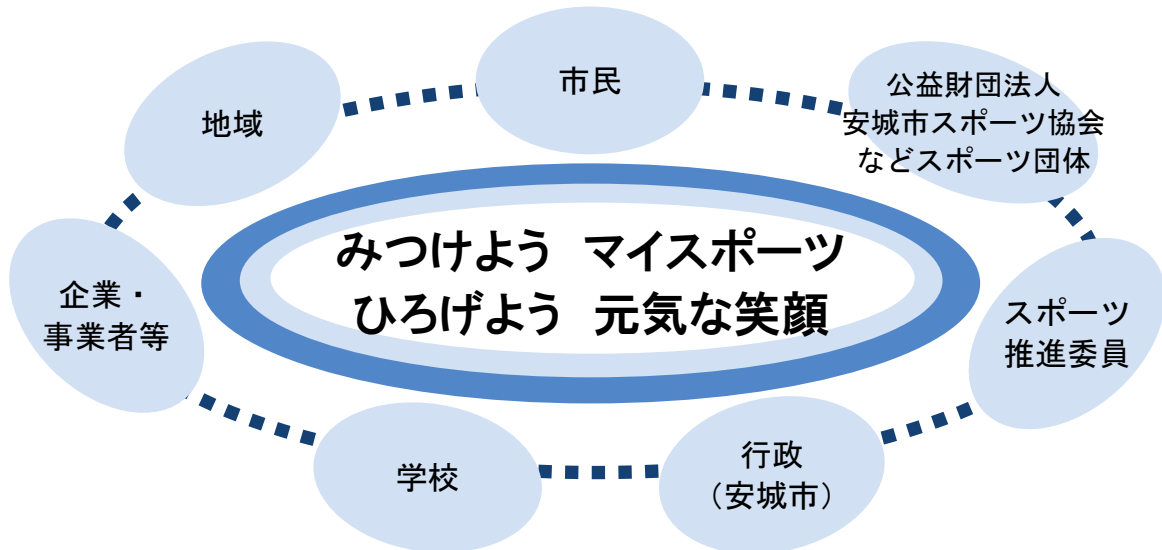
◆主要スポーツ事業参加者数



◆スポーツ施設利用者数



8. 計画の推進体制イメージ



本計画に掲げた基本理念、目標を達成するためには、行政のみならず、市民、スポーツ関係団体、スポーツ推進委員、地域、学校、企業など、多様な主体の協働が必要となります。これらの関係機関や団体の役割分担のもと、協働・連携を進め安城市のスポーツ振興を進めていきます。

南吉が青春を過ごしたまち 安城
安城市マスコットキャラクター
「サルビー」



第 2 次安城市スポーツ振興計画 【概要改訂版】

〒446-0061 安城市新田町新定山41番地8
東祥アリーナ安城（安城市体育館）

TEL 0566-75-3535

FAX 0566-77-9293